

大学院に関する、よくある質問をまとめました。
各専攻から、新しい回答等があった場合は、随時更新していく予定です。
各質問に対する回答は、下表の同じ番号の欄を確認してください。
各質問に対して、詳細の問い合わせ先を記載しています。

《各専攻に関すること》

1. 学校教育館(学校教育センター)について教えてください。
2. 総合心理科学館(総心館)について教えてください。
3. 看護科学館について教えてください。
4. 臨床心理士の受験数および合格率はどのくらいですか？過去3年分を教えてください。
5. 文学研究科の臨床心理学専攻と、臨床教育学研究科の臨床教育学専攻の違いを教えてください。
6. 修了生たちの就職状況(就職率)はどうですか？具体的にどのようなところに就職していますか？
7. 4年制大学卒と院修了でどれだけ求人の内容が変わりますか？具体的に、各専攻の専門分野の求人は増えるのですか？
8. 専修免許状を取得したいのですが、一種免許状を持っていません。大学院だけで一種免許を取得できますか？
9. 大学院要覧・学生募集要項の時間割は2017年度となっていますが、2018年度は変わりますか？また、変わるならいつ分かりますか？
10. 研究生として研究を続けられる制度について詳しく教えてください。就職ですか？学生ですか？お給料はもらえるのですか？
11. 大学院要覧・学生募集要項の研究内容についてもっと具体的に知りたいときはどうしたらよいですか？
12. 研究室訪問をして、先生と話すことはできますか？その際、申し込みは必要ですか？申し込みが必要な場合、どこに申し込みばよいですか？
13. 施設見学はできますか？申し込みは必要ですか？申し込みが必要な場合、どこに申し込みばよいですか？
14. 高校生対象のオープンキャンパスに行けば、大学院の相談や見学もできますか？
15. 他大学の大学院と比べて、PRできる点や違いは何ですか？
16. 募集要項に記載されている入学金・学費等以外に、大学院に入ってから支払わなければならないお金はありますか？それは具体的にいくら程度ですか？
17. 受験生対象に、説明会を行っていますか？それは学外に対しても告知していますか？今後、学外の受験希望者向けに説明会を開催しますか？
18. 他大学の大学院と合同で行われる、大学院の相談会には参加していますか？
19. 専攻全体の教育システムはどのようになっていますか？
20. TA(ティーチングアシスタント)やRA(リサーチアシスタント)の制度はありますか？
21. 現在社会人で、博士後期課程への進学を考えています。仕事を続けながら博士後期課程を修了することは可能ですか？夜間だけでも修了できますか？

《受験や出願に関することなど、その他》

1. 過去問題はどうかしたら手に入りますか。
2. 受験を希望しているのですが、いつ、どうしたら受験の詳しいことが分かりますか。
3. 出願前の「個別の入学資格審査」は全員必要ですか。出願資格のいずれかに該当していれば受験できるのですか。
4. 奨学金制度はありますか。

《大学院Q&A》各専攻に関すること

質問番号	質問内容	専攻名	回答	問い合わせ先
1	学校教育館(学校教育センター)について教えてください。	教育学	教育学科をはじめとする本学の多様な教員構成の強みと長年にわたる教師・保育士養成の実績を活かして、高度で先進的な学術研究に支えられた専門職者養成においてパイオニア的役割を果たすため、体系的・総合的な教育研究を推進する拠点を構築することにあります。当該学校教育センターの設立により、本学の教員養成課程及び保育士養成課程についての飛躍的強化・充実を図るとともに卒業後のキャリア支援を図り、教育・保育専門職者の養成、採用、研修を一体的に推進します。それは本学およびその卒業生だけでなく対象を近隣の学校園の教職員にも門戸を開き、地域社会の学校園との教育連携や国際社会の教育にも貢献します。	
2	総合心理科学館(総心館)について教えてください。	臨床心理学	2012(平成24)年度から供用が開始された西日本有数の心理関連施設で、大学院の教育・研究・実習は総心館で行われます。1・2階には外来の心理・教育・発達相談を行う総合心理相談室が開設され、この相談室で学内実習を行います。また、総心館には音楽学部の音楽療法研究室もあり、音楽療法を実践しています。	
3	看護科学館について教えてください。	看護学	主に大学院生が利用するセミナー室は、少人数で行う講義やグループディスカッションで使用します。目的に応じて自由に机やイスの配置を変えることができるので、アクティブな学習が可能です。大学院生自習室は、広い机に、自由に使えるパソコンが配置されています。講義の間や前後の予習・復習で利用することができます。看護科学館には、このような自習室を4室設けています。博士後期課程の大学院生自習室は総合心理科学館の6階にあります。また人工気象室を設け、看護ケアの効果を体験的に学んだり一定の環境下での実験に活用するなど、研究環境も充実しています。	
4	臨床心理士の受験数および合格率はどのくらいですか？過去3年分を教えてください。	臨床心理学	平成28年度は、受験者18名(23名)、合格者14名(17名)で合格率78%(74%) 平成27年度は、受験者16名(25名)、合格者7名(13名)で合格率44%(52%) 平成26年度は、受験者17名(23名)、合格者8名(13名)で合格率47%(57%) 昨春までの修了生(288名)で資格試験受験者276名のうち242名が合格していますので実質資格取得率は88%です。(注:()は過年度修了生を含む数字。本学調査による。)	
5	文学研究科の臨床心理学専攻と、臨床教育学研究科の臨床教育学専攻の違いを教えてください。	臨床心理学 臨床教育学	臨床心理学専攻は、昼間開講の課程であり、臨床心理学を中心に発達臨床や社会臨床の分野を学ぶ臨床心理士養成のための専門課程です。修了すれば、ほぼ全員が臨床心理士受験資格を取得できます。 臨床教育学は教育学・心理学・福祉学を柱とする学際的な研究を行うことが特徴で、学校現場や援助職の臨床的課題(人間発達援助に関する臨床的課題)に対応します。主として社会人を対象としており、小学校・中学校・高校などの教員や、保育士、看護師、助産師、子育て支援や司法関係の専門家など、さまざまな領域や年齢の人が交流をしながら学んでいます。(臨床教育学専攻では、臨床心理士受験資格は取得できません。)	

6	<p>修了生たちの就職状況(就職率)はどうですか？ 具体的にどのようなところに就職していますか？</p>	日本語日本文学	中学校、高等学校の国語教員、大学教員・非常勤講師のほか、日本語教育機関、出版社などにも就職しています。
		英語英米文学	中学校、高等学校英語教員、大学教員、大学事務職員、大学非常勤講師、塾講師、公務員、民間企業など、多岐にわたっています。
		教育学	ほぼ全員が幼稚園・小学校等教育機関や保育所等福祉施設に就職しています。 例えば、高槻市、大阪府・神奈川県・各自治体教育委員会、私立小学校、大学講師・助手、などです。なお、自治体によっては教員採用後の待遇が、専修免許を取得している場合には、学部卒業後すぐに教員になった場合よりも給与の等級があがる場合があります。
		臨床心理学	臨床心理士資格を取得すれば就職先は広がります。採用状況を見ると常勤職としての就職には難しい面がありますが、ほとんどの修了生が非常勤嘱託等の心理臨床職に就いています。ただし、希望通りの職種や勤務先に就けるかどうかは求人次第です。実際には、これまで心理職公務員や学校のスクールカウンセラー、教育・福祉施設・病院の心理職、警察関係の相談員などになっています。 また、博士課程(臨床教育学研究科臨床心理学分野専攻)に進学した修了生のなかには、大学教員になった者もいます。
		臨床教育学	社会人が多く、修了後の就職ということは少ないのが現状です。 修了を機に研究職などの専門職に転職したり、キャリアアップをされるケースはあります。また、院生の間に教員採用試験に合格し、正式採用になるケースもあります。
		健康・スポーツ科学	本研究科は平成25年3月に第1期生が修了しました。就職状況ですが、民間病院が併設する健康増進施設をはじめ航空会社(CA)、公・私立中・高等学校の教員(大阪市小学校教員採用試験合格、岡山県中学校採用試験合格)、武庫川女子大学健康・スポーツ科学科教務助手、神戸女子大学助手、武庫川女子大学大学院博士課程進学、大阪大学医学系研究科などです。 大学院では担任制をとっており、必要に応じてキャリアガイダンスを実施したり、最新の就職情報を伝えたりしています。また、大学院生には指導教員が個別に相談に応じています。
		食物栄養学	ほぼ全員が就職しています。食物栄養学専攻では、一部の院生はスキルアップや研究を深める目的で、さらに博士課程に進学したり、別の施設(病院等)で研修を受けたりしています。食物栄養科学コースでは主に大学・短大・専門学校などの教育研究機関や企業、地方自治体に就職します。実践管理栄養コースでは主に病院等医療機関に就職します。健康栄養科学コースでは病院栄養士に加え保健所栄養士や学校栄養士として就職します。
生活環境学	大学教員(北海道文教大学・大阪樟蔭女子大学・仏教大学・大谷大学短期大学部・神戸山手大学-助手-・実践女子大学・神戸松蔭女子大学・武庫川女子大学嘱託助手・京都大学秘書など)、大学非常勤講師(同志社女子大学・仏教大学・武庫川女子大学・同短期大学部ほか)、映像制作会社ディレクター、住宅供給会社、貿易商社員、設計事務所など。		

キャリアセンター
 TEL:0798-45-3529

6	<p>修了生たちの就職状況(就職率)はどうですか？ 具体的にどのようなところに就職していますか？</p>	<p>建築学</p> <p>修了生全員が、建築設計を主とした「建築技術者」として採用されています。 <おもな就職先> 2011年度修了：大林組、清水建設、竹中工務店、高松建設、環境建築研究所、あい設計、NTTファシリティーズ、西宮市 など 2012年度修了：安井建築設計事務所、竹中工務店、清水建設、積水ハウス、大和ハウス など 2013年度修了：昭和設計、池下設計、清水建設、佐藤工業 など 2014年度修了：安井建築設計事務所、プランテック総合計画事務所、清水建設、大成建設、竹中工務店、安藤・間、高松建設、フジタ、防衛省、神戸市など 2015年度修了：清水建設、戸田建設、飛鳥建設、村本建設、JR西日本ビルド、IAO竹田設計、大阪府 など 2016年度修了：昭和設計、日建設計、日建スペースデザイン、大林組、佐藤工業、清水建設、大成建設、高松建設 など</p>	<p>キャリアセンター TEL:0798-45-3529</p>
		<p>薬学 薬科学</p> <p>修了者の就職率はほぼ100%です。修了者については、製薬メーカー、バイオ産業、公的研究プロジェクトの研究員、本学および他の理系大学の教員(助教・助手)などが主な就職先となっています。 また、薬科学専攻修士課程では、教職課程科目(中学・高校理科)を開講していますので、中学・高校の理科教員としての就職も考えられます。</p>	
		<p>看護学</p> <p>学生の希望によりますが、看護学研究コースで働きながら学ぶ学生では、医療機関等での就労の継続のほか、新たな医療機関や教育機関への就職も可能となります。勤務を辞して修士課程に専念している学生でも、修了後には医療機関や教育機関への就職が可能となります。さらに博士後期課程への進学の道もあります。 看護学研究保健師コースでは、各自治体の保健師採用試験(公務員試験)を受験して自治体で保健師として就職を目指すことができます。また、企業や医療機関の保健師の採用試験も受験することができます。 博士後期課程修了後は現職の医療機関や教育機関で就労を継続するほか、新たな医療機関や教育機関への就職も可能となります。</p>	

7	4年制大学卒と院修了でどれだけ求人の内容が変わりますか？ 具体的に、各専攻の専門分野の求人は増えるのですか？	日本語日本文学	4年制大学卒に比べて、専門性の高い内容の求人があります。また、中学高校の国語科教員に任用されると、4年制大学卒より初任給が高くなります。
		英語英米文学	4年制卒業に比べて、より高度な専門性を求められる業種に就職できる傾向があります。中・高英語教員に任用された場合、院修了者は専修免許を取得しているため、大学卒とは初任給に差がでます。
		教育学	専修免許状を取得している場合は、4年制大学卒より初任給が高くなる場合があります。
		臨床心理学	心理系公務員になろうとすれば、臨床心理士資格の有無にかかわらず、採用試験に合格しなければなりません。ただし、採用数が少なく、難関です。現実には、大学卒で心理専門職に就職することはかなり困難です。 心理専門職の求人数が大きく伸びているわけではありませんが、臨床心理士資格をもつことを条件とする求人が増えています。心理専門職を志向するのであれば、大学院を修了し、臨床心理士の有資格者になることが望ましいと思われます。
		健康・スポーツ科学	中高一種免許(保健体育)を有しており、本研究科で専修免許状の修得に必要な単位(修了要件内で取得可能)をとれば同免許状(中高専免)が取得できます。中高専免を取得しておれば4年生大学卒より初任給が高くなります。また、本研究科では管理栄養士と理学療法士の国家資格を有している者が学んでいます、それぞれの専門技術職や研究職などに就ける可能性があります。
		食物栄養学	4年制大学卒業と大学院終了では専門性から求人内容はかなり変わります。食物栄養学専攻では大学卒に比べて、より専門化した高度な内容の求人(専門技術職、教育職、研究職)になります。
		生活環境学	4年制大学に比べて、専門性の高い職業に就職する傾向があります。一級建築士の受験資格が取得できますので、それを活かすことも可能です。
		建築学	学部卒の場合も院卒と同様、ほとんどが建築分野の専門職に就職し、就職率もほぼ100%ですが、院卒の場合は、大手の設計事務所やスーパーゼネコンへの就職の割合が格段に多くなります。また、学部卒の場合は、建築関連の業種でも事務職や営業職としての採用も散見されます。
		薬科学	薬学関連の分野では、企業の試験研究関連部門や教育関係に就職するには、少なくとも修士課程を修了していることが求められます。中学・高校の理科教員として就職する場合は、専修免許状を取得しているため、4年制大学卒より初任給が上がります。
看護学	看護学研究コース修了者では、4年生大学卒の者に比べてより高度な専門性を求められる求人があると考えられます。看護学研究保健師コースにおいても、修士課程で2年間をかけて教育を受けた人材が自治体等に望まれると考えますが、保健師採用試験(公務員試験)を受験して合格する必要があります。博士後期課程修了者は新たな教育機関や医療機関への就職も可能となり、特に教育機関では博士の学位取得が求められる場合があります。		

キャリアセンター
TEL:0798-45-3529

8	専修免許状を取得したいのですが、一種免許状を持っていません。大学院だけで一種免許を取得できますか？	日本語日本文学	可能です。ただし、学部聴講(学部の授業を聴講)という履修形態になりますので、女性のみに限られ、また聴講料(平成29年度:1科目5,000円)が必要です。なお、大学院の授業科目との重複により必要単位を充足できないこともあります。
		英語英米文学	
		教育学	
		臨床心理学	(該当せず。)
		臨床教育学	可能です。ただし、学部聴講(学部の授業を聴講)という履修形態になりますので、女性に限られ、また聴講料(平成29年度:1科目5,000円)が必要です。なお、大学院の授業科目との重複により必要単位を充足できないこともあります。また、一部の校種・免許教科で学部聴講ができない場合がありますので、事前にお問い合わせください。
		健康・スポーツ科学	可能です。ただし、学部聴講(学部の授業を聴講)という履修形態になりますので、女性のみに限られ、また聴講料(平成29年度:1科目5,000円)が必要です。なお、大学院の授業科目との重複により必要単位を充足できないこともあります。しかし、大学院では高度な専門的知識と技術の修得に多くの時間を費やすので、指導教員とよく相談する必要があります。
		食物栄養学	可能です。ただし、学部聴講(学部の授業を聴講)という履修形態になりますので、女性のみに限られ、また聴講料(平成29年度:1科目5,000円)が必要です。なお、大学院の授業科目との重複により必要単位を充足できないこともあります。一種免許を持たない場合、大学院だけで一種免許を取得するのは2年間での取得は難しいようです。ただし、3年間かければ取得は可能と思います。
		生活環境学	可能です。ただし、学部聴講(学部の授業を聴講)という履修形態になりますので、女性のみに限られ、また聴講料(平成29年度:1科目5,000円)が必要です。なお、大学院の授業科目との重複により必要単位を充足できないこともあります。
		建築学	(該当せず。)
		薬学	(該当せず。)
薬科学	可能です。ただし、学部聴講(学部の授業を聴講)という履修形態になりますので、女性のみに限られ、また聴講料(平成29年度:1科目5,000円)が必要です。なお、大学院の授業科目との重複により必要単位を充足できないこともあります。時間的には極めてハードです。		
看護学	(該当せず。)		

教職支援室
TEL:0798-31-0243

9	大学院要覧・学生募集要項の時間割は2017年度となっていますが、2018年度は変わりますか？また、変わるならいつ分かりますか？	日本語日本文学	時間割が変わる可能性があります。	
		英語英米文学	変わります。11月頃には確定する予定です。	
		教育学	変わります。内容にもよりますが、秋頃には分かります。	
		臨床心理学	変わる可能性があります。	
		臨床教育学	大幅に変わることはありません。カリキュラムは年度によって検討し、変更することもあります。	
		健康・スポーツ科学	変わる可能性があります。	
		食物栄養学	隔年開講科目があるため年度により多少差がありますが、在学中にカリキュラムにある科目はすべて開講されます。2016年度から修士課程も昼夜開講しています。従って、集中講義などが増える予定です。	
		生活環境学	変わります。なお、隔年開講の科目があるため、時間割は年度によって差がありますが、在学中にカリキュラムにある科目はすべて開講されます。	
		建築学	大きく変わることはありませんが、時間割が変わる可能性はあります。	
		薬学 薬科学	授業科目は隔年開講のため、時間割は年度によって差がありますが、在学中にカリキュラムにある科目はすべて開講されます。	
看護学	変わる可能性があります。			
10	研究生として研究を続けられる制度について教えてください。就職ですか？学生ですか？お給料はもらえるのですか？	日本語日本文学 英語英米文学 教育学 臨床心理学 臨床教育学 健康・スポーツ科学 食物栄養学 生活環境学 薬科学 看護学	本学には、修士の学位を持つ方、博士の学位を持つ方、および大学を卒業した方で修士・博士と同等以上の学力があると認められた場合は、所定の手続きを経て研究を続けることができます。研究生は学生ですから、給料はなく、本学の規定による研究生としての研究料等の納入が必要です。希望すれば、指導教員および授業担当教員の許可を得て、大学院の授業科目を聴講することもできます。聴講料が必要です。	<p>【文学研究科】 文学部事務室 0798-45-3539</p> <p>【臨床教育学研究科】 教育研究所事務室 TEL:0798-45-3534</p> <p>【健康・スポーツ科学研究科】 健康・スポーツ科学部事務室 0798-45-9793</p> <p>【生活環境学研究科】 生活環境学部事務室 TEL:0798-45-3541</p> <p>【薬学研究科】 薬学部事務室 TEL:0798-45-9931</p> <p>【看護学研究科】 看護学部事務室 0798-39-9005</p>
		食物栄養学	食物栄養学専攻では、今まで大学院研究生として研究を続けた人は企業から派遣される方が大部分でした。	
		薬学 薬科学	薬学研究科における研究生のほとんどは、大学院修了後の研究延長ではなく、企業や公的研究機関などからの派遣による方々です。	

11	大学院要覧・学生募集要項の研究内容についてもっと具体的に知りたいときはどうしたらよいですか？	日本語日本文学	入試センターに、お問い合わせの内容と連絡先を伝えてください。後ほど、専攻の担当者から(または入試センター職員から)個人宛に連絡します。	入試センター TEL:0798-45-3500
		英語英米文学	できます。入試センターを通じて、専攻の大学院委員に問い合わせてください。	
		教育学	入試センターまたはedu_grad@mukogawa-u.ac.jpへ問い合わせてください。後ほど、専攻の担当者から個人宛に連絡します。また、教育学専攻ホームページ(http://www.mukogawa-u.ac.jp/~edugrad)も参考にご覧ください。	
		臨床心理学	入試センターを通じて、専攻長または各教員に問い合わせてください。	
		臨床教育学	入試センターを通じて、関心のある領域の教員へ問い合わせてください。	
		健康・スポーツ科学	入試センターを通じて、各教員へ問い合わせてください。	
		食物栄養学	入試センターまたはtaka@mukogawa-u.ac.jpへ問い合わせ下さい。後ほど、専攻の担当者から個人宛に連絡します。	
		生活環境学	できます。入試センターに連絡先(e-mailアドレスを含む)を伝えてください。後ほど、専攻の担当者(または入試センター職員)から、e-mailもしくは電話で個人宛に連絡します。	
		建築学	建築学科・建築学専攻ホームページ(http://www.mukogawa-u.ac.jp/~arch/)の教員紹介のページ(http://www.mukogawa-u.ac.jp/~arch/staff/staff00.html)、武庫川学院ホームページの教員業績のページ(http://www.mukogawa-u.ac.jp/gakuin/gyoseki.htm)をご覧ください。	
		薬学 薬科学	最新でより詳しい内容は、薬学部のホームページをご覧ください。そこで興味のある研究テーマを見つけたら、その研究室の担当教授に連絡してみてください。一般的な質問であれば、薬学部の事務室に電話でお問い合わせください。必要に応じて担当の教員に取り次ぎます。	
看護学	各専門の研究内容について知りたい時は、ホームページもしくは大学院要覧・学生募集要項に掲載している志望分野の教員のメールアドレス宛に、全般的なことや問い合わせたい分野が決まっていない場合は、kango@mukogawa-u.ac.jpに、題名(件名)を「研究科についての問い合わせ(氏名)」とし、メールにて問い合わせてください。後ほど、個人あてに連絡します。	看護学部事務室 TEL:0798-39-9005		

12	研究室訪問をして、先生と話すことはできますか？ その際、申し込みは必要ですか？ 申し込みが必要な場合、どこに申し込み ばよいですか？	日本語日本文学	できます。申し込みが必要です。 入試センターに、面会を希望される教員と連絡先を伝えてください。 後ほど、専攻の担当者から(または入試センター職員から)個人宛に連絡します。	入試センター TEL:0798-45-3500
		英語英米文学	入試センターに、面会を希望される教員、希望日時(第3希望まで)と連絡先をご連絡ください。入試センターからの連絡を受けて、当該教員から個人宛に連絡します。	
		教育学	できます。入試センターを通して、各教員と連絡を取り、相談してください。	
		臨床心理学	できます。申し込みが必要です。 入試センターに、面会を希望する教員、希望日時(第3希望まで)と連絡先を伝えてください。 後ほど、専攻の担当者(または入試センター職員)から個人宛に連絡します。	
		臨床教育学	できます。申し込みが必要です。 入試センターに、面会を希望する教員、希望日時(第3希望まで)と連絡先を伝えてください。 後ほど、専攻の担当者(または入試センター職員)から個人宛に連絡します。	
		健康・スポーツ科学	できます。入試センターを通して、各教員と事前に連絡を取って相談してください。	
		食物栄養学	できます。できるだけ希望する研究室を訪問し、直接先生と話してください。入試センターを通して申し込んで下さい。面会を希望する教員、希望日時(第3希望まで)と連絡先を伝えてください。後ほど、専攻の担当者から個人宛に連絡します。	
		生活環境学	できます。指導を受けたい教員と出願前にコンタクトを取ることを強くお勧めします。ただし、申し込みが必要です。入試センターに、面会を希望する教員、希望日時(第3希望まで)と連絡先(e-mailアドレスを含む)を伝えてください。後ほど、専攻の担当者(または入試センター職員)から、e-mailもしくは電話で個人宛に連絡します。	
		建築学	建築学専攻には、ゼミや研究室はありません。修士課程2年後期の特別研究(修士設計や修士論文)以外は、すべての教員から指導を受けます。特定の教員の専門分野について直接話を聞きたい場合は、Eメールでarch@mukogawa-u.ac.jpへ問い合わせてください。	
		薬学 薬科学	できます。具体的な申し込みなどは質問番号11の回答と同じです。その研究室の担当教授に連絡してみてください。	薬学部事務室 TEL:0798-45-9931
看護学	ホームページに掲載している大学院デジタルパンフレット「事前面談希望および問い合わせ先」にある志望分野の教員のメールアドレス宛に題名(件名)を「面談希望(氏名)」とし、住所・氏名・連絡のとれる電話番号を記載して送信してください。後ほど、個人あてに連絡します。	看護学部事務室 TEL:0798-39-9005		

13	施設見学はできますか？ 申し込みは必要ですか？ 申し込みが必要な場合、どこに申し込み ばよいですか？	日本語日本文学	2017年5月に、日本語日本文学専攻が属する本学大学院文学研究科ではオープンキャンパス(大学院入試説明会)を開催し、その際に施設見学も実施しました。平素も施設見学はできますが、事前に専攻長の柴田清継にご連絡ください(メールアドレス:chai@mukogawa-u.ac.jp)。ただ、本専攻の場合、見学に値する場所は普段の授業の教室と、院生研究室程度かと思われます。	入試センター TEL:0798-45-3500	
		英語英米文学	できます。入試センターを通じて、上記8と同じく、専攻の大学院委員にご連絡ください。		
		教育学	できます。入試センターまたはedu_grad@mukogawa-u.ac.jpへ問い合わせてください。		
		臨床心理学	教育研究施設はいつでも見学できますが、相談施設(カウンセリングルームやプレイルーム)はケース予約がない時間帯のみ見学可能です。入試センターに、希望日時(第3希望まで)と連絡先を伝えてください。後ほど、専攻の担当者(または入試センター職員)から個人宛に連絡します。		
		臨床教育学	本研究科では授業見学を行っており、その際、施設案内もしています。授業見学については、研究科のホームページ(http://www.mukogawa-u.ac.jp/~RINKYOH)でご確認の上、受付期間内にメールでご予約ください。		
		健康・スポーツ科学	できます。入試センターを通じて、「大学院委員の渡邊」に問い合わせてください。		
		食物栄養学	大学院用実験室、大学院用セミナー室、共同実験室、共同演習室、動物実験室などがあります。入試センターを通して申し込みば、随時、施設見学を実施します。希望日時(第3希望まで)と連絡先を伝えてください。後ほど、専攻の担当者から個人宛に連絡します。		
		生活環境学	できます。申し込みが必要です。入試センターに連絡先(e-mailアドレスを含む)を伝えてください。後ほど、専攻の担当者(または入試センター職員)から、e-mailもしくは電話で個人宛に連絡します。		
		建築学	できます。 事前申し込みは不要です。直接、上甲子園キャンパス(JR「甲子園口」駅より徒歩7分)に来ていただき、正門脇の守衛室で、大学院の見学希望であることを伝えて下さい。建築学専攻の教員が、校舎をご案内し、専攻の説明をさせていただきます(日曜、祝日を除く)。 お問い合わせは、Eメールでarch@mukogawa-u.ac.jpへお気軽にどうぞ。		建築学専攻 Mail: arch@mukogawa-u.ac.jp
		薬学 薬科学	できます。具体的な申し込みなどは質問番号11の回答と同じです。		薬学部事務室 TEL:0798-45-9931
看護学	入試センターに、見学希望日時(第3希望まで)と連絡先を伝えてください。後ほど、専攻の担当者(または入試センター職員)から個人宛に連絡します。	入試センター TEL:0798-45-3500			

14	高校生対象のオープンキャンパスに行けば、大学院の相談や見学もできますか？	日本語日本文学	オープンキャンパスで大学院担当教員が相談を担当していれば、話を聞くこともできますが、基本的には難しいので、勧められません。11・12・13の方法で対応します。
		英語英米文学	オープンキャンパスは、基本的には大学・短大の受験希望者が対象ですが、事前に上記11・12・13の方法でお申し込み頂ければ、オープンキャンパス当日でも大学院担当教員が対応します。
		教育学	オープンキャンパスは、基本的には大学・短大受験希望者対象ですが、期間中、大学院スタッフもおりますので、ご相談ください。2017年度の開催日は6/4(日)、7/15(土)、7/16(日)、8/11(金・祝)、8/12(土)、9/24(日)です。
		臨床心理学	大学のオープンキャンパスで大学院担当教員が相談を担当していれば、話をお聞きすることもできます。上記8・9・10の方法で、事前に入試センターにお問い合わせくだされば、後ほど可否の連絡をします。また、大学院文学研究科のオープンキャンパスの際に施設見学をすることも可能です。
		臨床教育学	主として社会人を対象とした大学院であるため、高校生対象のオープンキャンパスは行なっていません。相談・見学は、12、13の方法で対応します。また、独自に入試説明会を開いています。
		健康・スポーツ科学	できます。オープンキャンパスでは大学院担当教員もいますので、事前に入試センターにお問い合わせいただければ対応をいたします。
		食物栄養学	食物栄養学専攻では、高校生対象のオープンキャンパス時にも大学院の相談や見学が可能です。ただし、準備の都合がありますから、事前に入試センターを通して申し込んで下さい。
		生活環境学	歓迎します。基本的には高校生対象のオープンキャンパスですが、大学院スタッフもいますので相談して下さい。
		建築学	できます。受付で、大学院の見学・相談を希望する旨をお伝えください。建築学科・建築学専攻のオープンキャンパスは、上甲子園キャンパスで行います。2017年度の開催日は6/4(日)、7/15(土)、7/16(日)、8/11(金・祝)、8/12(土)、9/24(日)です。
		薬学 薬科学	できます。興味のある方は積極的にお越しください。
看護学	高校生対象のオープンキャンパスの学科別懇談コーナーで大学院の相談もできます。		

15	他大学の大学院と比べて、PRできる点や違いは何ですか？	日本語日本文学	院生のさまざまな研究テーマに合った指導ができる体制が整っていることです。そして、研究テーマに関するだけでなく、院生が専門性をもって社会で活躍するのに必要な知識や能力を身に付けられるように配慮して指導しています。
		英語英米文学	英語学、英文学、米文学、英語教育・言語習得論の4分野に加え、論文英語演習などをネイティブの教授陣を含む豊富なスタッフの下、少人数制による緻密な教育を実践しています。
		教育学	2015年春に竣工しました学校教育(SE)館にて、新しい設備・教育環境で学ぶことができます。少人数制で、密度の濃い指導を行っています。地域の学校園や諸外国の研究者との交流もあります。教員や保育士としての高度な専門職者としての研究活動の基礎から発展的な学びまでできます。
		臨床心理学	「子どもの発達と臨床に強い武庫女」を目指したカリキュラムを組んでいます。心理臨床、発達臨床、社会臨床の3分野をバランスよく学ぶことができ、基礎心理学の教員による教育指導も充実しています。修士課程の院生(1・2年)と担当教員が合同で、定期的に事例検討会を開催して臨床実習の指導・教育を行っています。また、修士生のための卒業後研修会や他大学と合同の研究会にも参加できます。2012年度より、新築された西日本有数の総合心理科学館において授業・研究・実習ができるようになりました。
		臨床教育学	様々な臨床現場で働いている社会人を主たる対象とする夜間大学院です。教育学・心理学・福祉学の3領域を柱とする学際的な教育・研究を行っています(ただし、博士後期課程の教育学分野及び臨床心理学分野は昼間開講です)。さまざまな職業や年齢の社会人が入学していますので、領域や経験の違いを超えた実践活動や研究の交流が盛んです。詳しくはホームページ(http://www.mukogawa-u.ac.jp/~RINKYOH)の修士生の声をご覧ください。
		健康・スポーツ科学	本研究科は「健康・スポーツ教育学分野」「健康・体力科学分野」、「スポーツトレーニング科学分野」および「リハビリテーション科学分野」の4つの分野で構成されています。4分野に共通したキーワードは「身体運動」です。本研究科に在籍している院生は健康・スポーツ、栄養およびリハビリテーションと専門領域が異なりますが、それぞれの立場から「身体運動」について研究を進めています。本研究科のカリキュラムはこれらの異なる専門領域の院生達が互いに学び、ディスカッションができる機会を設定しており、専門領域のみならず幅広い領域の知識も学べる点の特徴と言えます。さらに他専攻が提供している「開講科目」が履修できるので、幅広い領域の理解を深めることができます。
食物栄養学	食物栄養学専攻の特色は、教育目標によって3つの専門コースにカリキュラムが特化していることです。カリキュラムと研究内容から、食物栄養科学コース(食と栄養に関する基礎および応用研究を行う。主に実験系)、健康栄養科学コース(公衆衛生学、予防医学、疫学から栄養に関する調査、企画、教育を行う。食育専門家養成も含む。また個々人の栄養および身体状況の特性を把握し、疾病の治療やQOL改善に貢献する研究を行う)、実践管理栄養コース(長期病院実習を実施して、病院等保健医療分野におけるより資質の高い専門家の育成、NSTや食事指導のスペシャリストを養成する。)に分かれているのが特徴です。		

15	他大学の大学院と比べて、PRできる点や違いは何ですか？	生活環境学	生活環境学・生活美学・生活情報学といった、生活に根ざした複合・融合領域の研究ができることです。興味に応じて、理系と文系にまたがった内容も受講できます。建築士・繊維製品品質管理士(TES)などの資格取得につながる授業も取得できます。
		建築学	<p>建築学専攻修士課程は、日本初の「建築系学士修士建築設計・計画系分野のJABEE認定」により、建築教育の世界水準である「UNESCO-UIA建築教育憲章」に対応しています。さらに修了者全員が一級建築士受験資格取得に必要な「実務経験2年」を満足する、専門大学院的なカリキュラムです。</p> <p>【教育の特色】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■一人ひとりに専用の製図机とパソコンを備えたスタジオで、教員と一対一の対話型かつ問題解決型の設計演習に取り組む、欧米型のスタジオ教育。 ■設計演習科目が総授業時間数の半数以上。 ■毎週土曜日はフィールドワーク。授業に関連する建物、敷地、施工現場などを見学・調査。 ■一級建築士受験に必要な「実務経験2年」に相当する教育 <p>改正建築士法において、修士課程2年間の建築教育は実務経験2年、1年、0年の3段階で認められることになりましたが、本専攻では2009年度より、「実務経験2年」相当と認められるために必要なインターンシップ科目を大幅に強化。学内でのインターンシップ、さらに国内外での短期、中期、長期のインターンシップを可能にしました。修士課程修了と同時に修了者全員が一級建築士受験資格を取得できる数少ない大学院の一つです。また、2010年4月に、学内に一級建築士事務所「武庫川女子大学 建築・都市デザインスタジオ」が開設され、実務訓練の環境が一層充実しました。「建築実務」の授業では、鉄道の駅舎設計などの実際のプロジェクトに参画します。学外の専門家や業者との打ち合わせにも積極的に参加し、作成した図面や模型を用いて学生自らがプレゼンテーションを行い、実践力を鍛えることができます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■「修士論文」「修士設計」以外はゼミに所属せず、研究室の垣根なく教員全員が指導。
		薬学 薬科学	<p>薬学専攻博士課程では、薬物治療学分野および実践医療薬学分野に関する教育と研究を行い、医療現場や研究機関等において、医薬品とその使用に関する高度の専門性を有する職業人、又は社会において指導的な役割を担う自立した研究者の養成を目指しています。</p> <p>薬科学専攻修士課程では、薬に関わる様々な領域で活躍できる、科学的な問題解決能力と基礎的な研究能力を身につけた人材の養成を目指しています。博士後期課程では、創薬系、生命系および臨床系薬科学分野に関する教育と研究を行い、医薬品の創製および開発とその応用等において、高度の専門性を有する職業人、又は社会において指導的な役割を担う自立した研究者の養成を目指しています。</p> <p>また、両専攻ともに男女共学、昼夜開講制、長期履修学生制度、社会人の受け入れなどを実施しています。</p>
		看護学	①現職看護職のキャリアアップを目指し夜間開講(平日夜間と土曜昼間)しているため働きながら学べること、②修士課程での保健師養成を中部・近畿・四国ではじめて行うこと、③修士課程および博士後期課程を担当する講師以上の教員は全員が博士号の学位を取得しており大学院生への指導体制が整っていること、④学院内保育ルームがあり、大学院生も利用できること。

16	募集要項に記載されている入学金・学費等以外に、大学院に入ってから支払わなければならないお金はありますか？それは具体的にいくら程度ですか？	日本語日本文学	テキスト代のほかに、年額千円の国文学会費が必要です。
		英語英米文学	各授業で使うテキスト代以外に、年額千円の英文学会費が必要です。
		教育学	特にありません。ただし、教材費や実費等が必要な場合もあります。
		臨床心理学	学外での実習などに参加するときに、交通費などの実費が必要なこともあります。
		臨床教育学	実地研究に出向く場合に交通費などの実費が必要なこともあります。
		健康・スポーツ科学	各授業に必要なテキスト代以外は特にありません。
		食物栄養学	特にありません。
		生活環境学	特にありません。
		建築学	ありません。 設計演習に必要なケント紙や模型の基本的材料の費用、およびフィールドワークの交通費や施設見学科は、学費に含まれています。
		薬学 薬科学	入学金・学費等以外は特にありません。 ただし、大学院で学ぶにあたり、教科書や自己学習のための専門書の購入、個人で使用するパソコンやソフトウェアの購入等の経費については自己負担となります。 なお、学会などへの参加経費(参加費や交通費)について、上限はありますが、大学からの補助が受けられます。
		看護学	看護学研究コースでは特にありません。看護学研究保健師コースでは、実習に関する交通費や宿泊費、その他保険加入、予防接種にかかる費用等が必要になります。(2018年度については11月決定予定)

17	受験生対象に、説明会を行っていますか？ それは学外に対しても告知していますか？ 今後、学外の受験希望者向けに説明会を開催しますか？	日本語日本文学	2017年5月に、日本語日本文学専攻が所属する本学大学院文学研究科ではオープンキャンパス(大学院入試説明会)を開催しました。質問がある場合は、遠慮なく専攻長の柴田清継にご連絡ください(メールアドレス:chai@mukogawa-u.ac.jp)。	
		英語英米文学	学外に対しては年2回開催予定です。学内的には文学部英語文化学科3、4年生のゼミ生を中心に説明を行っています。	
		教育学	学内の学生を対象に説明会を学校教育(SE)館において実施しています。学外の受験希望者に対しては個別に、同館にて対応・説明を行っています。まずはメールでご連絡ください(edu_grad@mukogawa-u.ac.jp)。	
		臨床心理学	学内の受験希望者に対して5月と10月頃に説明会を実施しています。また、大学院文学研究科のオープンキャンパスも開催されています。その他にも学外対象の説明会として、次項の相談会への参加をお勧めします。	
		臨床教育学	年に2回、学術講演会とシンポジウムの後に入試説明会を実施しています。6月の学術講演会後と、11月開催の臨床教育シンポジウム後、いずれも16時から予定されています。その際は個別相談も行っています。講演会・シンポジウムともに入場無料・事前予約不要ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。詳しくは研究科のホームページ(http://www.mukogawa-u.ac.jp/~RINKYOH)をご覧ください。	教育研究所事務室 TEL:0798-3534
		健康・スポーツ科学	本学学生を対象にした説明会は年に2~3回程度実施していますが、学外向けの説明会は行っていません。大学、短期大学のオープンキャンパスに併せて説明会の機会を設けるのもひとつと考えています。	
		食物栄養学	学内では説明会を行っています。学外者には告知していませんが、学外の方で受験希望があれば、随時個々に受験説明に応じます。入試センターへ問い合わせてください。希望日時(第3希望まで)と連絡先を伝えてください。後ほど、専攻の担当者から個人宛に連絡します。	
		生活環境学	学内では説明会を行っています。学外への告知は行っておらず、検討中ですが、学外の受験希望の方があれば、随時個々に説明に応じます。入試センターへ問い合わせてください。のちほど個人宛の対応を専攻の担当者または入試センターを通じて連絡します。	
		建築学	現在のところ、学外への説明会は行っておらず、検討中です。相談・見学の希望者には、随時対応いたします。質問10をご覧ください。	
		薬学 薬科学	大学院の受験生を対象にした説明会は行っていません。募集要項やホームページの内容以上に詳しいことをお知りになりたい場合は、質問番号11の回答をご覧ください。	
看護学	今年度は、7月2日(日)13:30~大学院オープンキャンパスを行います。それ以降は個別の面談でご説明します。	看護学部事務室 TEL:0798-39-9005		

18	他大学の大学院と合同で行われる、大学院の相談会には参加していますか？	日本語日本文学	今のところ参加していませんが、機会があれば参加する予定です。	入試センター TEL:0798-45-3500
		英語英米文学	今のところ参加していませんが、機会があれば参加する予定です。	
		教育学	今のところ参加していませんが、機会があれば参加する方向で考えています。	
		臨床心理学	河合塾KALSが開催する「臨床心理フェア」に資料参加しています。大阪会場に相談ブースが開設される場合には、大学院担当教員が必ず出席し個別相談に応じています。	
		臨床教育学	過去に参加したことがあります。今年度の参加は予定されていません。	
		健康・スポーツ科学	今のところ参加していませんが、機会があれば参加する方向で考えています。	
		食物栄養学	今のところ合同大学院説明会には参加していません。	
		生活環境学	今のところ参加していませんが、機会があれば参加する方向で考えています。	
		建築学	今のところ参加していません。	
		薬学 薬科学	これまでは参加していませんが、今後機会があれば参加する予定です。	
		看護学	今のところ参加していませんが、機会があれば参加する方向で考えています。	
19	専攻全体の教育システムはどのようになっていますか。	日本語日本文学	<p>修士課程、博士課程とも入学の段階で指導教授を決定します。入学後は、指導教授の指導のもとで論文執筆を目指して研究を進めていただきます。</p> <p>修士は1年の12月、2年の6～7月に修士論文中間発表会を開催します。ここでは、専攻の全教員と院生が参加して意見交換をします。それによって、研究テーマについて指導教授以外の教員からも日常的にアドバイスできるようにしています。1月末に修士論文を提出、主査、副査計3名による審査をします。その後、2～3月に修士論文公開発表会を開催しています。</p> <p>博士課程は1年、2年の3月にそれぞれ中間発表会を行っています。修士の場合と同様、指導教授以外の教員からも日常的にアドバイスできるようになります。博士論文は予備審査(既発表論文の数などの条件も審査します)を経た後、6月末または11月末に提出、主査、副査計3名による審査をします。その後、2～3月に博士論文公開発表会を開催しています。</p>	

19	専攻全体の教育システムはどのようになっていますか。	英語英米文学	<p>詳細については面談の上お答えしますが、概ね以下のような教育システムをとっています。 (修士論文、博士論文作成の手順) 修士課程、博士課程とも入学時に指導教授の決定と専攻オリエンテーションを行います。 修士2年次の9月、専攻全教員、全院生出席の下、修士論文中間発表会を開催、1月末、修士論文を提出、主査、副査計3名による審査の後、2月に修士論文公開発表会を開催しています。 博士課程は3年次の9月、博士論文予備審査を行います。候補者は口頭発表35分、質疑応答15分を行った後、論文要旨を英文で5,000語(words)程度にまとめ、既発表論文1編以上を添えて提出し、博士論文提出の有資格者の審査を受けます。</p> <p>有資格者と認められると、年2回(6月末日及び11月末日)の博士論文提出に応募できます。博士論文は英文で50,000語程度(注、参考文献は含まない)とし、2,000語程度のシノプシスを添付します。提出された論文は主査1名、副査3名により厳正に審査され、博士の学位取得者は1年以内に公開発表会を行います。</p>
		教育学	<p>専攻について教育課程と研究に関する教務的な説明と学生生活についての説明のため、入学時に専攻オリエンテーションを行います。毎年、6月末頃に2年生の修士請求論文の中間発表会を行います。12月には、1年生の修士請求論文について構想発表会を行います。</p>
		臨床心理学	<p>1年次初めに指導教員を決めて研究計画を練ってもらい、1年次秋の計画発表会以降に3人の指導教員を決定し研究を進めていきます。 日本臨床心理士資格認定協会の一種指定校ですので、修了した年に臨床心理士資格認定試験を受験できます。 心理臨床実習として、総合心理科学館の総合心理相談室において1年次後期からケースを担当する機会があります。2年次には複数のケースのカウンセリングやプレイセラピーなどを実践し、本専攻教員によるスーパービジョンが行われます。また、学外実習も積極的に行っており、1年次前期からケースを受けもつ場合もあります。</p>
		臨床教育学	<p>修士課程・博士後期課程とともに、入学時にオリエンテーションを行い、履修カリキュラムの説明、ゼミ選択の方法、論文指導の方法、論文作成過程での報告会、最終審査といった年間予定などの教育システムについての説明を行います。また在校生に対しても、修士論文と博士論文の作成に関するガイダンスを行っています。</p>
		健康・スポーツ科学	<p>毎年大学院の入学式前にオリエンテーションを実施し、カリキュラム、修了要件、長期履修学生制度、さらに専修免許の取得方法など基本的な教育システムについての説明を行っています。通常の2年課程で言えば、1年次の12月には入学してから何をどう取り組んできたのかを報告する「進捗状況報告会」を開催しています。また、各ゼミ単位や合同での英文抄読会を行うなど、語学力の強化にも努めています。また2年次の4月には「研究計画書」を提出し、10月に中間報告会を実施します。そして修士論文は1月の下旬に提出し、2月に公聴会、3月には学位授与式が行われます。なお、本研究科では学会発表を義務づけており、外部専門領域での厳しい評価を受けるなどプレゼンテーションの経験を積ませています。</p>
		食物栄養学	<p>専攻全体の教育システム説明のため、入学時に専攻オリエンテーションを行います。毎年、専攻の全教員の出席の下で5月末頃に専攻内合同中間発表会を行い、研究成果および計画など研究の進捗状況について発表を行い質疑応答が行われます。2月には専攻内で修士論文発表会があります。</p>

19	専攻全体の教育システムはどのようになっていますか。	生活環境学	専攻全体の教育システム説明のため、入学時に専攻オリエンテーションを行います。修士2年生では毎年、専攻の教員の出席の下で、2年次の中間の時期に専攻内合同中間発表会を行い、研究成果および計画など研究の進捗状況について発表を行い質疑応答が行われます。2月には専攻内で修士論文発表会があります。
		建築学	<p>1年前期は、実務能力の基礎を固めます。「建築設計総合演習Ⅰ」と「建築設計技術演習Ⅰ」は、課題の各場面で建築設計と構造、環境・設備、施工を総合的に関連づけながら、基本設計および詳細設計を行う演習科目です。理論科目は、インターンシップや修士課程修了後の設計実務において必要不可欠な技術者倫理、マネジメント、構造、設備、施工管理などにかかわる基礎知識を学びます。「フィールドワーク科目」は特に演習科目と、そして理論科目とも体系的に連携して行われます。</p> <p>1年後期、2年前期は「実務経験2年」の認定を受けるために必要なインターンシップと、UNESCO-UIA建築教育憲章およびJABEE認定基準(建築系学士修士建築設計・計画系分野)に適合する、より高度な演習(インターンシップ関連科目)を履修します。(1)1年後期に「長期インターンシップⅠまたは建築設計実務Ⅰ」、2年前期に「建築設計総合演習Ⅲ・同技術演習Ⅲ」を履修するグループと、(2)1年後期に「建築設計総合演習Ⅱ・同技術演習Ⅱ」、2年前期に「長期インターンシップⅡまたは建築設計実務Ⅱ」を履修するグループに分かれます。1年後期には希望者を対象に、アメリカ合衆国において約2週間、保存修復関連の研修や名建築や都市の見学を行います。</p> <p>高度な専門知識や最先端の研究成果に触れることができる理論科目や、これらの科目と連携したフィールドワーク科目も開講します。また夏季休暇、春季休暇は学外において短期インターンシップを履修します。</p> <p>2年後期は「修士設計」または「修士論文」を選択します。</p> <p>質問12もご覧ください。</p>
		薬学 薬科学	<p>薬学専攻博士課程・薬科学専攻博士後期課程の教育システムは、専門領域の枠を超えた柔軟な研究能力を育成するために、複数分野の研究者からなる研究教育指導体制を採用し、研究の実践においては、複数の専門分野の研究室ローテーション、あるいは外部医療機関との連携が特徴となっています。最終学年の1～2月に論文発表会と学位審査を行います。</p> <p>薬科学専攻修士課程の教育システムは、講義科目(特論科目)を履修し、修了に必要な単位を修得することに加え、指導教員の指導を受けて修士論文の作成に取り組みます。社会人特別選抜で入学した社会人大学院生は、研究室での実験にかわり、指導教員との話し合いにおいて学生個々のテーマを決定し、そのテーマに関する調査研究を行い、修士論文の作成を行います。</p>
		看護学	<p>本研究科修士課程では、看護学研究コースと看護学研究保健師コース(保健師国家試験受験資格取得)の2つのコースを設けています。看護学研究コースは、働きながら学べるように、専ら夜間開講とし、夜間および土曜日に履修できる時間割としています。コースおよび専門領域・分野、カリキュラムについては、大学院要覧・学生募集要項をご覧ください。入学時(4月)に、学生に本研究科の目的と目標、教育課程の特徴、履修方法、論文作成などについてのガイダンスを実施します。科目の履修にあたっては、学生個人の希望に応じた2年間もしくは長期履修学生制度を利用した3年間、4年間の履修計画を作成した上で最終的に専攻する主たる分野を想定し、履修上の指導を行います。</p> <p>博士後期課程も働きながら学べるように、専ら夜間開講とし、夜間および土曜日に履修できる時間割とし、カリキュラムは特別研究、共通教育科目、専門教育科目で編成しています。詳細は大学院要覧・学生募集要項をご覧ください。</p>

20	TA(ティーチングアシスタント)やRA(リサーチアシスタント)の制度はありますか。	日本語日本文学	TAの制度はあります。仕事は教員の授業の補助などです。
		英語英米文学	TAやRAの制度はあります。希望者があれば、若干名採用することがあります。
		教育学	TAの制度はあります。主に授業補助や教材作成の補助を行っています。
		臨床心理学	修士課程の院生の中から数名のTAを採用しています。TAの仕事は教員の講義・実習の補助、および学習支援室における学生相談などです。
		臨床教育学	本研究科では、夜間開講の修士課程・博士後期課程に関しては、主として社会人が学んでいることから、これまで募集をしておりません。教育・研究指導に関しては、教員と事務が少人数教育での対応を行っています。昼夜開講となっている博士後期課程に関しては、臨床心理学分野で昼間部の学生の募集をしたことがあります。
		健康・スポーツ科学	TAの制度はあります。主に学部における実習等の授業補助を行っています。
		食物栄養学	食物栄養学専攻では積極的にTAやRAを採用しています。TAは修士課程の院生対象で主な仕事は大学・短大の実験実習助手です。RAは博士課程の院生対象で主な仕事は学内研究プロジェクトの研究補助です。
		生活環境学	生活環境学専攻では積極的にTAを採用しています。修士課程の院生では、主な仕事は大学・短大の実験実習助手や講義の補佐、卒業研究の研究補助などです。博士課程の院生では、主な仕事は卒業研究・修士の研究補助です。
		建築学	修士課程の院生の中からTAを採用しています。
		薬学 薬科学	TAやRAを採用しています。TAは修士課程、博士後期課程の大学院学生が対象で、主な仕事は学部学生の研究指導と学生実習、講義、演習などの教育補助です。RAは博士後期課程(博士課程)の大学院学生が対象で、学外経費によって行われるプロジェクト研究の研究補助が主な業務です。
看護学	TAの制度を設ける予定ですが、今のところ決まっておりません。		

21	現在社会人で、博士後期課程への進学を考えています。仕事を続けながら博士後期課程を修了することは可能ですか？夜間だけでも修了できますか？	日本語日本文学	可能です。そのような院生で修了した人がいますし、今もいます。要望があれば夜間に開講することは可能です。土曜日も開校されていますので研究の時間に使っていただけます。さらに、研究発表会なども土曜、日曜などに行うようにしています。	
		英語英米文学	博士後期課程を、仕事を続けながら修了することは可能です。夜間だけでも修了できます。詳細については、『大学院要覧』に記載されている時間割をご参照下さい。	
		教育学	臨床教育学研究科博士後期課程の教育学分野への進学が可能です。現職の教員・保育士など社会人も在籍しています。詳細については、ご相談ください。(edu_grad@mukogawa-u.ac.jp)	
		臨床心理学	臨床心理学を専攻したい社会人は、臨床教育学研究科博士後期課程の臨床心理学分野(昼間開講)への進学が可能です。夜間ではありませんが、週に半日程度の休暇が取れるならば、仕事を続けながら修了することも不可能ではありません。現在、常勤職をもちながら学ぶ院生もいますし、非常勤ながら定職をもつ社会人も在籍しています。	
		臨床教育学	臨床教育学研究科博士後期課程の臨床教育学分野は社会人を対象とした夜間開講です。夜間の受講のみで修了できるカリキュラムとなっています。この博士後期課程に在学して、所定の単位を修得し、さらに博士論文の審査および最終試験に合格した者には、「臨床教育学博士」の学位が授与されます。当研究科の志望者は自分の研究分野等について必ず事前にご相談ください。	【取次窓口】 教育研究所事務室 TEL:0798-45-3534
		食物栄養学	博士後期課程は昼夜開講となっています。したがって社会人が仕事を続けながら夜間だけで修了することができます。ただし、受け入れ側の指導教員との十分な協議および了解が必要です。必ず事前にご相談ください。	【取次窓口】 入試センター TEL:0798-45-3500
		生活環境学	博士後期課程は昼夜開講となっています。したがって社会人が仕事を続けながら夜間だけで修了することができます。ただし、受け入れ側の指導教員との十分な協議および了解が必要です。必ず事前にご相談ください。	
		建築学	建築学専攻博士後期課程は2010年度より昼夜開講制になりました。働きながら研究指導を受け、博士の学位を取得できます。	
		薬学 薬科学	博士課程・博士後期課程は昼夜開講となっています。ただし博士論文研究については十分な、研究計画が必要です。勤務を続けながら博士課程・博士後期課程に在籍して博士(薬学または薬科学)の学位を取得することは可能であり、そのようにして学位を取得した方もあります。しかし、そのためには博士論文研究において多くの時間を必要とする実験や調査などは勤務先の業務の中で行い、指導教員による研究指導を受けるために来学する形態を取ることが必要です。勤務を続けながら博士(後期)課程に在籍して博士の学位を取得することは、可能であり、そのようにして学位を取得した方もあります。	
看護学	博士後期課程は専ら夜間開講(平日夜間および土曜日開講)とし、仕事をしながら履修できるカリキュラムを編成していますので、仕事と両立させて博士の学位を取得することは可能です。研究テーマ等については必ず事前にご相談下さい。			

《大学院Q&A》受験や出願に関することなど、その他

質問 番号		回 答	問い合わせ先
1	過去問題はどのようにしたら手に入りますか。	<p>・入試問題は、過去1年分に限りお渡ししています。ただし、博士後期課程の問題はお渡しも閲覧もできません。前年度に志願者がなく、試験を実施しなかった専攻については、前々年度分をお渡しします。それ以前の入試問題については、閲覧等も行っておりませんのでご了承ください。</p> <p>・本学ホームページからご請求いただいた場合は、志望する専攻の過去問題(1年分)が同封されています。</p> <p>・「要覧・学生募集要項」のみ手に入れられ、過去問題がお手元にはない方は、入試センターにご請求ください。</p> <p>・ホームページで資料請求をされた方で、過去問題が同封されていなかった場合は、お手数ですが、入試センターにご請求ください。</p>	<p style="text-align: center;">入試センター TEL:0798-45-3500</p>
2	受験を希望しているのですが、いつ、どうしたら受験の詳しいことが分かりますか。	<p>毎年、5月の中～下旬に「大学院要覧・学生募集要項」を発行します。その冊子に、大学院の概要、各専攻の研究内容、入試の日程や受験科目等について掲載しています。また、冊子の発行後、ホームページ上でも公開します。</p>	
3	出願前の「個別の入学資格審査」は全員必要ですか。出願資格のいずれかに該当していれば受験できるのですか。	<p>受験生全員が受けるものではありません。出願資格のいずれかに該当していれば出願できます。「個別の入学資格審査」が必要な方とは、例えば、短大を卒業後、社会人経験を何年か積まれた方などです。</p>	
4	奨学金制度はありますか。	<p>奨学金制度は「武庫川女子大学大学院学生奨学(給付)」および「日本学生支援機構奨学(貸与)」があります。ホームページに掲載していますので、ご参照ください。 http://www.mukogawa-u.ac.jp/~nyushi/index.html</p>	<p style="text-align: center;">学生課 TEL:0798-45-3699</p>